



お年寄りの  
体験で



100歳を迎えて

あなたの学びが  
誰かの笑顔に



多世代を交えて



手話をとおして



体づくりを  
はじめて

# 各務原市社会福祉協議会 事業報告

「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」をめざす姿として第3期地域福祉活動計画の基本目標に基づいた重点事業を中心に、地域力を活かしてあらゆる生活課題の解決に向けた地域づくりを展開しました。

## 重点事業① 総合相談窓口の充実

生活相談センターさぽーとでは、さまざまな悩みや困りごとの相談に寄り添いながら、解決に向けて支援しました。

相談件数 延べ5,465件(重複あり)

◎生活困窮者自立支援事業

◎生活福祉資金貸付事業 相談件数 延べ690件

## 重点事業② 社協活動のPR

福祉の情報を広報紙やインターネットをとおして市民に伝えました。

◎広報紙「社協かかみがはら」の発行(年4回)

◎ウェブサイト、ライン等によるインターネットを活用した情報発信をしました。

## 重点事業③ 近隣ケアグループ活動の支援

「近所さんならではの声かけと見守り活動」とおして、地域のささえあい活動を進める近隣ケアグループ活動の支援を継続しました。

◎登録団体数 303グループ

◎参加人数 2,107人

## 重点事業④ ボランティアハウス事業の発展強化

地域で暮らす高齢者や子育て中の親子、障がいのある人たちが、地域とのつながりがつくれるように気軽に集まることのできるボランティアハウス事業を促進しました。

◎拠点数 106カ所 (新規4カ所)



ボランティアハウス中仙道

## 重点事業⑤ 第4期地域福祉活動計画策定

市の「地域福祉計画」と本会の「地域福祉活動計画」を一体的に策定するため、策定委員会及び調査や検討を行うワーキンググループを市とともに開催しました。また、地域ごとのめざす姿を考える地域コミュニティ会議を全17地区社協で開催しました。

## 重点事業⑥ 災害ボランティアセンターの機能強化

平成30年7月豪雨災害に対し、関市と広島県呉市の社協災害ボランティアセンターに職員を派遣しました。(関市8日間延べ14人、呉市6日間1人)

## 重点事業⑦ 地区社協活動の支援

17地区社協の実情にあわせたメニュー事業を活用し、地域福祉活動を展開しました。

◎地区社協交付金 7,304,000円

◎メニュー事業助成金 16,133,142円



陵南地区社協 ふれあいの集い

## 重点事業⑧ 夢を実現プロジェクト事業の促進

企画提案型助成事業の支援を継続しました。

◎夢を実現プロジェクト事業 2地区

◎小地域で行う夢を実現プロジェクト事業 5地区

◎夢プロ・ミニプロ事業 フォローアップ事業 2地区

助成総額 2,702,527円



八木山地区社協ささえあい活動

### 重点事業⑨ 子育て支援事業の推進

ファミリーサポート・センター事業では、小学校3年生までの子どもを対象に学校や保育施設までの送迎や一時預りなどのコーディネートを行い、地域で安心して子育てができるよう支援しました。また会員向けに交流を兼ねた研修会を開催しました。

- ◎ コーディネート実績 244件
- ◎ 登録者数 303人(新規80人)

### 重点事業⑩ 介護保険法・障害者総合支援法に基づく支援

要介護認定の高齢者や障がい者の在宅生活を支援するためのケアプラン作成や、ホームヘルプサービス事業、訪問入浴サービス事業を行いました。

- ◎ ケアプラン作成実績 延べ2,493件
- ◎ ホームヘルプサービス提供実績 延べ1,992人
- ◎ 訪問入浴サービス提供実績 延べ138人

### 重点事業⑪ 人材育成と活用促進

- ◎ 生活支援コーディネーター配置事業  
協議体(わがまち茶話会等)の開催 11カ所 延べ38回
- ◎ 生活支援サポーター養成講座  
前期・後期の2回開催 受講者 延べ35人  
うち修了者 延べ29人

### 重点事業⑫ 法人組織の整備強化

- ◎ 理事会の開催(年5回)
- ◎ 評議員会の開催(年4回)

◎ 評議員選任・解任委員会の開催(年1回)

◎ 会員加入促進と使途説明の強化

社協だよりでの特集号や会費使途PRのぼりの作成、会費趣旨説明会の開催など会員募集の理解を促める取り組みを進めました。

### 重点事業⑬ 公益を目的とする事業の推進

誰もが安心して地域で暮らし続けられるように介護予防・日常生活支援総合事業や総合相談などの事業に取り組みました。

### 重点事業⑭ 福祉教育の推進

小中学生を対象とした福祉の現場で障がいやお年寄りについて学ぶかかみがはら寺子屋事業2、0「福祉体験学習」を受託するなど、福祉教育を推進しました。



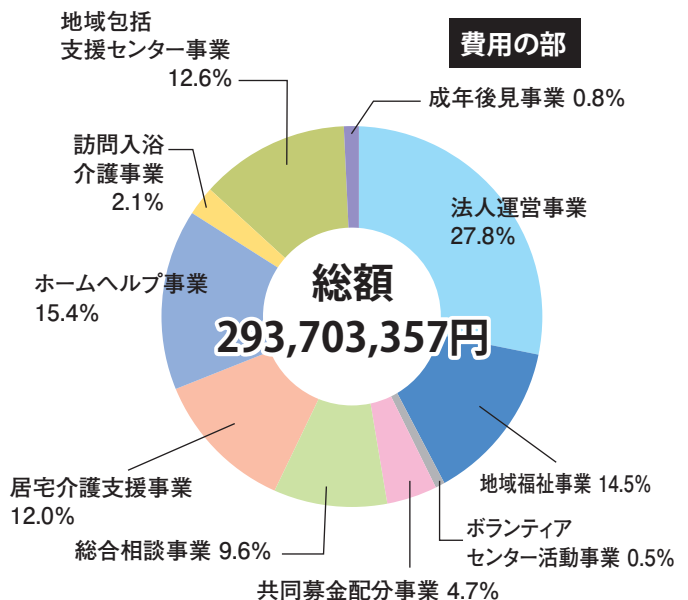
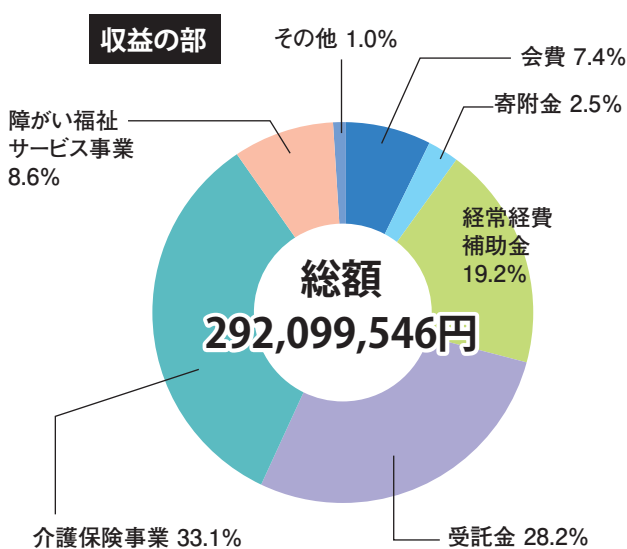
那加第一小学校 福祉体験学習

### 重点事業⑮ 権利擁護事業の推進

法人後見や日常生活自立支援事業を推進し、判断能力が不十分な人が安心して生活できるように支援を行いました。

- ◎ 法人後見事業 受任1件(後見類型)
- ◎ 日常生活自立支援事業 新規16件 継続44件
- ◎ 成年後見制度普及講座の開催 参加者110人

## 平成30年度 各務原市社会福祉協議会 一般会計 決算報告



# 各務原市成年後見支援センター開設しました！

—ご存じですか？—

## 成年後見制度—

成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない方に、本人の権利を守る援助者（「成年後見人」等）を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。

具体的には、家庭裁判所に選任された成年後見人等が、本人に代わり福祉サービスなどの利用契約を結んだり、公共料金の支払い、預金の出し入れなどの財産管理を行います。

「各務原市成年後見支援センター」（以下センター）は、支援を必要とする方の親族や地域の皆さんに、成年後見制度を知ってもらい、利用してもらうための窓口です。また、制度が必要な方を早期に把握し、支援につなげていくことも目的としています。

判断能力の低下が見受けられる方も、制度を活用することで、安心して生活が続けられる地域づくりを、センターはめざしています。

☎(058)322-5118

（月）金午前8時30分～午後5時15分

祝日・年末年始を除く

◎各務原市那加桜町2-1163

総合福祉会館2階（社会福祉協議会内）

### 暮らしを守る成年後見制度



A子さん

一人暮らしのA子さん。数年前に認知症が発症し、現在は要介護2。2人の子どもは年数回会う程度。

最近、よく訪ねてくる若い男の人が話し相手になってくれています。その男性から健康食品をたびたび、購入しているようです。



こ、これは？

久しぶりに、子どもたちが帰省すると、高額なりフォームの請求書や大量の健康食品が積まれていました。

Aさんに聞いても説明があやふやでした。判断力や記憶力が低下し、日常生活の意思決定が難しくなっているようです。Aさんもまじえて相談し、成年後見制度を利用することにしました。

わたし、覚えていないの。



これで安心



後見人（第三者）



後見人が就任し、Aさんの介護サービスの契約や不要な契約を取り消し、財産を管理します。

／ 参加費&申込 不要! /

### センター開設記念講演会開催

日時

令和元年7月29日(月)  
午後2時～3時30分

場所

産業文化センター1階  
あすかホール(那加桜町2-186)

講師

横井 岳志 司法書士  
(草の根事務所代表)

テーマ

「今、必要な制度 成年後見」

この制度は、ご本人が自分らしく暮らしていくための制度です。本人のできる力を活かしながら、本人の意思を尊重し支援していきます。とても難しいような制度ですが、認知症・知的障がいのあるご自身やご家族の将来のことが心配だという方はぜひ一度、センター開設記念講演会に参加しませんか？ご参加お待ちしております。

# 日々の暮らしや地域で、 生きがいや役割を見つけて

年を重ねても活躍の場や役割があることは、  
生きがいにつながり、とても大切なことです。  
今回は、楽しみを見つけ生きがいにつなげてい  
る方の活動をご紹介します。



Aさんは81歳の女性で、ひとり暮らしです。話し相手がおらず、週に二度のヘルパーを相手におしゃべりがとまりません。ある日、ヘルパーから、「若い頃に仕事にしていた編み物の経験を活かし、アクリルたわしを作ってみては？」と提案されました。

テレビだけの生活に飽きていたころで、早速、編んでみることに。



手元も見ないで器用に作成

かぎ針を使つての編み物は、40年以上のブランクがあるにも関わらず、指先が覚えていて、「今ではテレビを見ながらでも編めるのよ」とあつという間に1つのたわしが完成しました。

「誰かのために」が原動力に

Aさんは、地域のイベントで、アクリルたわしをプレゼント、手にとつて喜んでいただけることが、活動を続ける原動力になっています。

お店でカラフルな毛糸を見ては、完成作品を思い描くことも楽しみのひとつ。そのために1km離れた店まで、公園や喫茶店などで休憩しながら歩いて買い物に行きます。

努力は惜しまない

いきいきと暮らし続けるためには、「楽しみを見つけてること」、「誰かのためになること」が大切でそのためにも努力は惜しまない。

「身体が動くころは気づかなかつたけど、年を重ねるにつれ、ほんの少しのことでも、できなくなることが増えてきた。買い物も外でもできる限り自分でがんばるつもりでいるが、調子が良くない時は、誰かに頼りたいこともある。私と同じ思いの人もきっと多いはず。そのためにも、自分も含め、みんなが気づかないあい、ひと声をかけあえる地域になったら、いつまでも地域で暮らすことができると思うわ」と語られました。

生活の中にアイデアが！

Aさんのアクリルたわしのお話を、地域情報の交換場所「わがまち茶話会」(詳しくは5頁)で紹介しました。すると次の開催日に、断裁加工の仕事をしている方が、「昔ミシンを踏んでいた人の楽しみや生きがいにつながらないか」と簡易靴下の型布を持参されま

した。「ミシンがあっても、錆びて動かないことが多いのでは」との意見もありましたが、今度は、ミシンを修理できる機械いじりの得意な人が、住民ネットワークから見つけるかもしれません。



わがまち茶話会で  
情報を交換、共有



布製の簡易靴下と型布

Aさんの生きがい、多くの人の出番や役割につながり、広がっていく。

おしゃべりからの情報交換で、誰かの役割や生きがいにつながるアイデアやお宝がきつと見つかるはず。

皆さんも、わがまち茶話会でおしゃべりし、地域活動を楽しみませんか？

# “わ”がまち茶話会に参加しませんか?

市より委託を受け、生活支援コーディネーターを配置し、地域で高齢者を支えていくために必要な生活支援サービスの創出やその体制づくりを進めています。そのために、気軽なおしゃべりとおして地域活動やアイデアなど地域の情報を交換する「“わ”がまち茶話会」を市内11カ所において定期的を開催し、地域情報を集めています。



## “わ”がまち茶話会で集めている情報

- ・ ご近所の支えあいやささやかな気づかい情報
- ・ ボランティアや趣味のサークル活動、憩いの場所
- ・ 商店や事業所が地域貢献事業として行なっていること など

地域の情報を教えてください!

生活支援コーディネーターは、集まる情報をもとに「地域でできていること」と「地域の困りごと」を結びつけ、支えあい活動や出かけられる場所づくり、新たな出番や役割の創出に向けて活動しています。“わ”がまち茶話会では、新たな地域活動を知り、多くの方との出会いとなるメリットがあります。興味のある方は、ぜひご参加ください。

連絡先：市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎(058)383-7610



生活支援コーディネーター  
(左:末永 右:田中)



※もやい…美濃地方の言葉で「共同」「仲間」ともに助けあうなどの意味

「もやいタクシー」走る  
尾崎地区社協  
— ボランティアハウスへの  
高齢者の移動手段を確保 —  
尾崎地区社会福祉協議会では4月から「ボランティアハウスおさきコスモスの里」(以下「コスモスの里」)に参加する住民を対象とした有償移動支援事業を、タクシー会社と契約し、開始しました。  
この事業は、市高齢者等移動支援事業補助金を活用したもので、低額でボランティアハウスが開催される会場まで乗りあわせて行くことができます。  
コスモスの里代表の野田武幸さんは「4月1日現在で7人の利用登録があります。この事業は、閉じこもりがちになることを防ぐとともに、地域住民の交流の場を絶やさないうことを目的に実施しています。この事業によりコスモスの里の参加者が増えると嬉しいですね」と話されました。



# 手で話し、目で聞く(見る)言葉

—手話奉仕員養成講座 ～入門編～ 開講!—

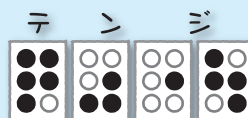
聴覚障がい者のコミュニケーション方法のひとつである手話を学ぶ講座です。初めて手話を学ばれる方を対象にわかりやすい講座になっています。お気軽にご参加ください。



日 時	会 場	定員・参加費等
8月16日～12月13日までの 毎週金曜日(全18回) 午後7時～9時	総合福祉会館 3階 集会室 ほか	定員40人(先着順) 参加費無料 テキスト代 3,240円

申込先：市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎(058)383-7610

# 6つの点から広がる言葉 一点訳講座 開講!—



視覚障がい者への情報を伝達する手段のひとつ「点字」を基礎から学んでみませんか。「点字に興味がある」「ボランティアをしてみたい」など初めての方でも大歓迎です。

日 時	会 場	定員・参加費等
9月30日～2月10日までの 毎週月曜日(全15回) 午前9時30分～11時30分 (ただし、10月14日、11月4日、 12月23、30日、1月13日を除く)	総合福祉会館 3階 会議室2 ほか	定員20人(先着順) 参加費1,000円 (テキスト代含む)

申込先：市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎(058)383-7610


ファミリー・サポート・センター事業

＼参加してみませんか!／

# 「いまの子育て、地域で子育て研修会」



♪子育て中の方、子育ての応援をしたい方に向けた役立つ内容を企画しています。

開催日時・場所	科 目	内 容
①9月9日(月)午前9時～正午 総合福祉会館3階 集会室	「子どもの発達」 「小児看護の基礎知識」	障がいへの理解と支援、病後児預かりのポイント等
②9月17日(火)午前9時～正午 総合福祉会館3階 遊戯室	「救急救命講習 ～普通救命講習I～」	心肺蘇生法、AED、 異物除去などの 応急手当等 
③9月25日(水)正午～午後4時 産業文化センター2階 会議室1	「子どもの事故と予防」 「子どもの世話と遊び」他	安心安全に子どもを預かるためのポイント等

- ・安心して子育てをしたい方、子育て支援活動に興味のある方、ぜひご参加ください。
- ・全ての科目を受講していただきたいですが、興味のある科目のみを選択することも可能です。

- 参加費：無料 ※申し込み締切：8月30日(金) ●定員：各40人(先着順)
- 申込先：市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎(058)383-7610

# 募集 一般職員(正職員)

各務原市社会福祉協議会では、次のとおり一般職員(正職員)を募集します。内容をご確認のうえ、ぜひご応募ください。

募集1

採用期日/令和元年11月1日  
 受験資格/次のいずれかの資格と普通自動車免許を有する者 (1)保健師 (2)地域ケア、地域保健等に関する経験のある看護師  
 職務内容/地域包括支援センター業務 採用人員/1人(年齢要件なし)

募集2

採用期日/令和2年4月1日  
 受験資格/昭和50(1975)年4月2日以降に生まれた方で、次のいずれかの資格と普通自動車免許を有する者  
 (1)社会福祉士 (2)介護福祉士 (3)保健師 (4)地域ケア、地域保健等に関する経験のある看護師 (5)介護支援専門員  
 ※令和2年3月末日までに資格取得見込の方も含む。  
 職務内容/定款に定める福祉事業全般 採用人員/2人程度

試験日時等  
 ※募集1・2とも同じ

1次試験…日時:8月25日(日) 午前10時~午後3時45分 試験内容:一般教養、適性検査、小論文、集団面接  
 会場:各務原勤労会館(那加雲雀町15)  
 2次試験…日時:9月16日(月) 午前10時~ 試験内容:面接  
 会場:各務原市総合福祉会館(那加桜町2-163)

●受験申込期間等…7月16日(火)~8月14日(水) 所定の申込書により手続き。※土日祝日を除く  
 問い合わせ先:市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎(058)383-7610

9月1日(日)

## 各務原市福祉フェスティバル

多彩な催し  
 ぜひご参加を!

9月1日(日)午前9時から午後3時まで、各務原市民会館一帯を会場に各務原市福祉フェスティバル2019を開催します。医療・福祉団体による活動紹介や模擬店など多数出展いたします。お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。



福祉ロボット展の様子



盲導犬体験

四月より入社した明星(みょうせい)です。入社して三カ月経った今は環境に慣れ、仕事終わりに家族や親しい友人との食事や趣味の誕生日カードを作成するなど、充実した時間を過ごす事が出来るようになってきました。  
 私は今まで読みにくい名字が嫌だったのですが、働くようになり、良い名字だと褒めて頂いてこの名字を誇りに思っています。名字のごとく明るく輝く星になれるようにこれから一生懸命頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

明星 彩美

ひらりん

### 善意の寄付をいただき 誠にありがとうございました

平成31年4月1日から令和元年5月31日まで

旭・竹シニアクラブ	31,994円
波多野 耕三	9,000円
戸大建設工業株式会社	25,000円
世界平和統一家庭連合 各務原家庭教会	31,830円
匿名	22,000円
鶴沼地区歌謡教室チャリティ 合同発表会実行委員会	56,019円
高橋 輝子	古切手
各務原南町郵便局周辺の皆さん	古切手
廣瀬 久雄	古切手
中日本ダイカスト株式会社	古切手
山口車体工業株式会社	古切手
早野 孔禪	古切手
株式会社濃尾工業	タオル(38本)
JAぎふ女性部各務原ブロック	タオル(420本)
匿名	玄米(150kg)

(敬称略・順不同)



各務原市社会福祉協議会  
 LINE@をはじめました。

アカウント名『@kakamigarashakyo』  
 もしくは、右記QRコードよりご登録ください。



各務原市社協ホームページ

各務原市社協

検索



この広報紙には、赤い羽根  
 共同募金が使われています。

発行日/2019.7.15

社協かかみがはら No.178 7